

■コース

Aコース	リアルタイム講座型学習コース
Bコース	実践的ケース探求型学習コース
Cコース	オンデマンド学習コース

■対象

- ✓観光政策を立案する行政幹部職員
- ✓DMOのCEO（専務理事など執行責任者）、COO（事務局長など）
- ✓デスティネーションマネジメント（観光地経営）に関心のある大学院生や社会人
- ✓科学的なアプローチの観光地域振興に取り組みたいという方

※本コースは、デスティネーションマネジメント（観光地経営）に必要な正しい知識を網羅的に修得し、実践力を身につけることを目的とする大学院レベルのコースです。

※観光地域経営に関するある程度の経験と知識をお持ち方におすすめです。

※本コースを修了したらDMOのCEO/COOが担える力を身につけることを目指します。

デスティネーションマネジメントEssence2023【第4期】 募集要項

開講日程 2023年7月8日(土) 開講、2023年12月10日(日) 修了
※7月～12月で全11日間、毎月2日程度、土曜日実施

実施方法 開講式、中間、修了式は京都大学対面開催、その他はオンラインでの実施
+Facebookグループによる交流
(ABコースが対象、受講生間のネットワーキングの構築が可能)

体制 ●プログラム長：前川 佳一（京都大学経営管理大学院特定教授）
●プログラムコーディネーター：大社 充（DMO推進機構代表理事／京都大学経営管理大学院非常勤講師／芸術文化観光専門職大学教授）

※共催：京大オリジナル(株)、デスティネーション総研（DMO推進機構）
京都大学経営管理大学院

問い合わせ先 京大オリジナル株式会社 TEL：075-753-7778
E-mail：kensyu@kyodai-original.co.jp

申込み <https://www.kyodai-original.co.jp/open-academy/program/?no=75>

募集申込締切：2023年6月7日(水)

※定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

※2023年4月17日、4月18日17時30分～18時30分

事前説明会を実施！（お申込みは上記HPまたはQRコードより）



京都大学

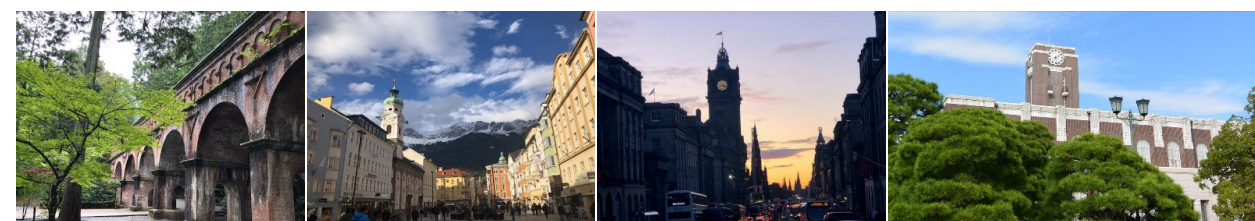
2023年度【第4期】

デスティネーションマネジメントEssence ～DMO・観光政策幹部が知っておくべき理論と実践～

一流の講師陣から学ぶ デスティネーションマネジメントの理論と実践

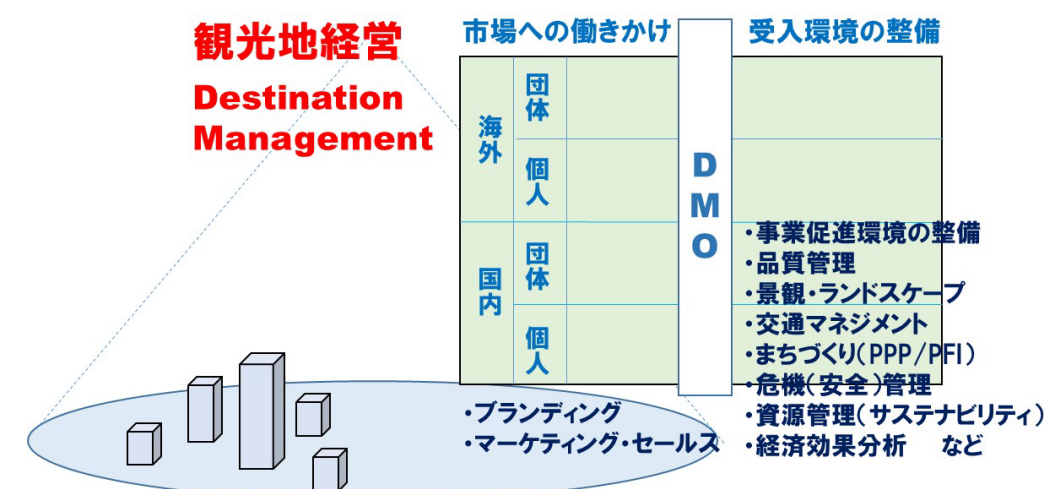
訪日外国人の急増を背景に、観光地域振興への注目が高まるなか、「デスティネーションマネジメント」（観光地経営）の必要性が認識されるようになってきました。政府は2016年、DMO登録制度を設け、「日本版DMO」の形成・確立に向けた支援に取り組んでいます。しかしながら、地方自治体またはDMOが担うことが期待される「デスティネーションマネジメント」は、わが国においては新しい概念であることから、体系的に整理された手法が一般化されて幅広く普及しているわけではありません。

本講座は、デスティネーションマネジメントの概念を整理した上で、UNWTOのDMOアカデミーやDI（Destination International）のCDMEなどの人材育成プログラムを参考にデスティネーションマネジメントについて学ぶカリキュラムを特別編成したものです。（修了者には、京都大学経営管理大学院から「修了証」が発行されます）理論とともに、各分野で活躍する一流の専門家を招き、現場での実践的な手法もあわせて学ぶことでDMOのCEO/COOの役割を果たす専門性、観光政策の専門家に求められる知識とノウハウを身につけることを目指します。



本講座の特徴

- ①デスティネーションマネジメントの基本概念と構成要素を整理
- ②デスティネーションマネジメントの構成要素に沿った専門家の講義と討議
- ③ケースメソッドによりデスティネーションマネジメントの発想法と思考を習得



多様なニーズにお応えするため、3つのコースをご用意

	コース	コースの特徴	受講料	定員
A	リアルタイム講座型 学習コース	多彩な講師と直接やりとりできるリアルタイムでのオンライン講義コース（※見逃し配信もあり） 【こんな人にお勧め】 ✓ デスティネーションマネジメントの基礎を—から学びたい ✓ デスティネーションマネジメント各要素の専門家と直接話をしたい	198,000 (税込)	25名
B	実践的ケース探求型 学習コース 【参考図書付き】	動画視聴の事前学習を踏まえた討議中心のケース探求型コース（コーディネーターがお薦めする自習用の参考図書付き） 【こんな人にお勧め】 ✓ デスティネーションマネジメントに関連する実務に携わっている人 ✓ いまの職場で携わるデスティネーションマネジメントの業務に活かしたい ✓ 現場で取り組むべきデスティネーションマネジメントの各種方策を具体化したい	242,000 (税込)	限定 8名
C	オンデマンド 学習コース	一流の講師陣の講義を自分のペースでオンラインで学べるコース 【こんな人にお勧め】 ✓ 時間的に余裕があまりないが、観光分野の一流の講師陣の話を聞いて学びたい	99,000 (税込)	25名

Aコース		Bコース	
1	7/8@京都（開講式）	1	7/8@京都（開講式）
2	7/22@オンライン	2	8/5@オンライン
3	8/5@オンライン	3	8/19@オンライン
4	8/19@オンライン	4	9/9@京都
5	9/9@京都	5	9/23@オンライン
6	9/23@オンライン	6	10/7@オンライン
7	10/7@オンライン	7	10/21@オンライン
8	10/21@オンライン	8	11/11@オンライン
9	11/11@オンライン	9	11/18@オンライン
10	12/9-10@京都（修了式）	10	12/9-10@京都（修了式）

※ 1日あたり2回（2講義）実施予定
※ 京都の回はABコース同時開催で10時30分～夕方までの実施
※ オンラインの回はAコースは原則10時～15時、Bコースは原則16時～18時での実施
※ 9/10はオプションで希望者向けのフィールドワークを予定（詳細日程はHP参照）



デスティネーションマネジメント入門、事業促進環境の整備・品質管理

大社 充 [デスティネーション総研（DMO推進機構）理事長／京都大学経営管理大学院非常勤講師／芸術文化観光専門職大学教授]



サービスマネジメント

前川 佳一 [京都大学大学院経営管理研究部 特定教授]



地域マネジメントに活かす協力のテクノロジー

松原 明 [協力アカデミー 代表]



持続可能な観光の考え方と地域実装

荒井 一洋 [NPO法人大雪山自然学校・代表理事／北海道アドベンチャートラベル協議会会長／Asian Ecotourism Network 理事]



プレイス・ブランディングの考え方とDMOの取り組み

宮崎 裕二 [東洋大学 国際観光学部国際観光学科 准教授]



デスティネーション・マーケティングの基礎と実際

村木 智裕 [株式会社Intheory代表取締役]



産業連関表による観光の地域経済分析

中澤 純治 [高知大学地域協働学部 准教授]



京都創生と京都の観光

宗田 好史 [京都府立大学名誉教授・客員教授／関西国際大学国際コミュニケーション学部観光学科教授]



MICEのメカニズムとMICEによる地域振興

川島 久男 [川島アソシエイツ 代表／VISIT JAPAN大使]



観光地の安全管理とリスクマネジメント

高松 正人 [観光レジリエンス研究所・代表]



観光まちづくりにおける景観政策

姫野 由香 [大分大学 理工学部創生工学科 准教授]



スポーツツーリズムによる地域マネジメント

原田 宗彦 [大阪体育大学 学長]



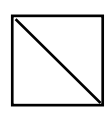
観光地域づくりの実際を学ぶ

木村 隼斗 [長門湯本温泉まち株式会社 and 有限会社 ハートビートプラン]



ハワイ州政府観光局に学ぶ～観光振興と住民のライフクオリティ～

木村 恭子 [ハワイ州政府観光局理事、元HTA理事]



観光地と交通マネジメント、そしてMaaS

一般社団法人ツーリズムいすみ



地域における観光DX

秋本 純一 [観光庁観光資源課・新コンテンツ開発推進室・専門官]